



GlaxoSmithKline

生きる喜びを、もっと
Do more, feel better, live longer

2011年3月

医療機関様各位

グラクソ・スミスクライン株式会社
専務取締役 神田 高志
ワクチン部門 部門長 由良 博文

東北地方太平洋沖地震による停電に伴うサーバリックスの取り扱いについて

謹啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は、弊社子宮頸がん予防ワクチン「サーバリックス」の供給が不足し、接種ご希望の皆様、医療関係者様、厚生労働省・地方自治体及び流通関係者の皆様に、多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、心よりお詫び申し上げます。

このたびの東北地方太平洋沖地震による停電の影響により、一部地域の医療機関様から医療用冷蔵庫に保管されているサーバリックスの使用についてお問い合わせを頂いております。

本件に関しましては、下記の通りご対応頂きたく存じます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

電源が開通するまで、冷蔵庫は開けないようにしてください。

冷蔵庫が止まっても、サーバリックスの保管温度内（2℃－8℃）であることが、自記温度記録計等で確認できれば使用できます。

ただし、万が一、温度管理を逸脱してしまった場合、使用はお勧めできません。

以上